

## 金曜サロンスペシャル 新年のつどい～利用者懇談会～

稲城市に在住・在勤で、ユニークな趣味や特技があったり地域活動に活躍している方を話し手に迎え、会場の参加者との質疑や意見交換を通して、見識を広める「金曜サロンスペシャル」(毎月第1金曜日の晩に開催)。毎年1月は、これまでの話し手や市民活動サポートセンターいなぎの会員などにお声がけて、「新年のつどい～利用者懇談会～」として開催しています。



今年度は1月12日に52名の方の参加のもと開催しました。種田副理事長が司会を務め、角田理事長の挨拶、来賓の稲城市・石田副市長の挨拶、サポートセンターいなぎ会員の秋草氏より乾杯の発声の後、参加者は会食を楽しみました。中盤では当センター元職員の吉井氏による「爆笑！五街道クイズ大会」や、角田理事長・村尾副理事長コンビの進行によるビンゴ大会で盛り上がりました。



### 市民活動サポートセンターいなぎ 理事研修

## 町田市の市民協働の取り組みを学びました

市民活動サポートセンターいなぎは、市民協働によるまちづくりや市民活動支援事業等について、先進的な取り組みを行っている団体を訪ねる理事研修を毎年実施しています。今年度は、町田市の地域活動サポートオフィスまちだを訪ねて、市民協働の現状や中間支援組織としての取り組みなどを学びました。

町田市は、かつての一町四村により市となったまちで、現在310の自治会・町内会、約190のNPOがあり、青少年育成地区委員会や学校、福祉法人、消防団など様々な地域団体が活動しています。それらの地域団体が連携してより良い地域づくりに取り組めるよう10の地区協議会が結成され、独自のイベント開催など地域の特色を生かしたコミュニティづくりが行われています。

さらに、市民活動に対するニーズの多様化、複雑化、細分化に対応するため、2019年に同オフィスが設立され、「つくる（市民活動団体や事業の立ち上げ支援）」「ささえる（団体と事業の運営支援）」「つなげる（人と団体、団体と団体のつながり作りを支援）」ことにより、「かえる（地域活動の活性化を通じて、地域をより良くなる）」



ことをミッションとして、NPO、地域・市民活動団体、個人の活動を支援しています。

特に、年1回開催する市民協働フェスティバル「まちカフェ！」では、100以上の団体・個人が実行委員として参画し、2023年度は去る12月2日から10日までに100を超える体験イベント等が行われました。

また、市長をはじめ行政側の市民協働に対する積極的な姿勢や同オフィスの運営面など有意義な情報・意見交換をすることができました。